



柿
安

2021年2月期

第2四半期 決算説明会資料

**2020年10月19日
株式会社 柿安本店**

1. 2021年2月期 第2四半期業績及び通期業績予想



〔第2四半期累計期間 実績〕

〔通期予想〕

(単位:百万円)

	2021年 2月期 第2四半期 実績	(対売上比)	前年 差異	前年比 増減	2021年 2月期 予想	(対売上比)	2020年 2月期 実績	(対売上比)	前年 差異	前年比 増減
売上高	16,384	-	△4,965	△23.3%	36,800	-	43,937	-	△7,137	△16.2%
(売上原価)	8,495	51.8%	△2,296	△21.3%	18,990	51.6%	22,315	50.8%	△3,325	△14.9%
(販管費)	8,161	49.8%	△1,313	△13.9%	16,810	45.7%	19,192	43.7%	△2,382	△12.4%
営業利益	△271	-	△1,355	-	1,000	2.7%	2,429	5.5%	△1,429	△58.8%
経常利益	△192	-	△1,313	-	1,100	3.0%	2,512	5.7%	△1,412	△56.2%
当期(四半期) 純利益	△516	-	△1,209	-	230	0.6%	1,501	3.4%	△1,271	△84.7%

◆第1・第2四半期会計期間実績比較



(単位:百万円)

	2021年2月期 第1四半期 会計期間実績 (3月～5月)	前年比	2021年2月期 第2四半期 会計期間実績 (6月～8月)	前年比	2021年2月期 第2四半期 累計期間実績 (3月～8月)	前年比
精肉事業	3,261		3,765		7,027	
惣菜事業	1,774		2,888		4,663	
和菓子事業	1,431		1,477		2,908	
レストラン事業	311		685		996	
食品事業	179		609		788	
売上高	6,958	64.8%	9,426	88.9%	16,384	76.7%
精肉事業	284		448		733	
惣菜事業	△243		203		△40	
和菓子事業	16		0		17	
レストラン事業	△389		△177		△567	
食品事業	△25		88		62	
(調整額)	△236		△240		△476	
営業利益	△594	-	322	74.6%	△271	-
経常利益	△589	-	397	90.1%	△192	-

◆ 通期業績予想



第1四半期会計期間は新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による百貨店や商業施設の休業・営業時間短縮の影響を大きく受け、全社売上高前年比は64.8%に留まりました。

5月の緊急事態宣言解除後では「家庭内食」の需要に対応した精肉事業の売上が全社を牽引し、第2四半期会計期間の全社売上高前年比は88.9%へと回復し、利益面においても第1四半期会計期間の赤字から黒字へと転換しております。

また9月度においては、全社売上高前年比は92.0%まで回復し、月次段階での営業利益は前年を上回る水準となっております。

こうした状況を踏まえ、当期業績に関しては、下期全社売上高を前年比90%で推移すると想定し、これまで取り組んでいる業務効率化による経費削減の効果を踏まえ下期営業利益は前年比94%にて算出しました。

◆ 2021年2月期 第2四半期 セグメント概要



〔第2四半期累計期間〕

(単位:百万円)

	売上高				セグメント利益または損失(△)			
	2021年2月期 第2四半期 累計期間	2020年2月期 第2四半期 累計期間	前年比 (%)	前年差異	2021年2月期 第2四半期 累計期間	2020年2月期 第2四半期 累計期間	前年比 (%)	前年差異
精肉事業	7,027	7,202	97.6	△175	733	675	108.6	+57
惣菜事業	4,663	6,608	70.6	△1,944	△40	590	-	△631
和菓子事業	2,908	3,703	78.5	△794	17	260	6.6	△242
レストラン事業	996	2,805	35.5	△1,809	△567	△20	-	△546
食品事業	788	1,029	76.5	△241	62	158	39.2	△96
(調整額)	-	-	-	-	△476	△580	-	+104
合計	16,384	21,350	76.7	△4,965	△271	1,083	-	△1,355

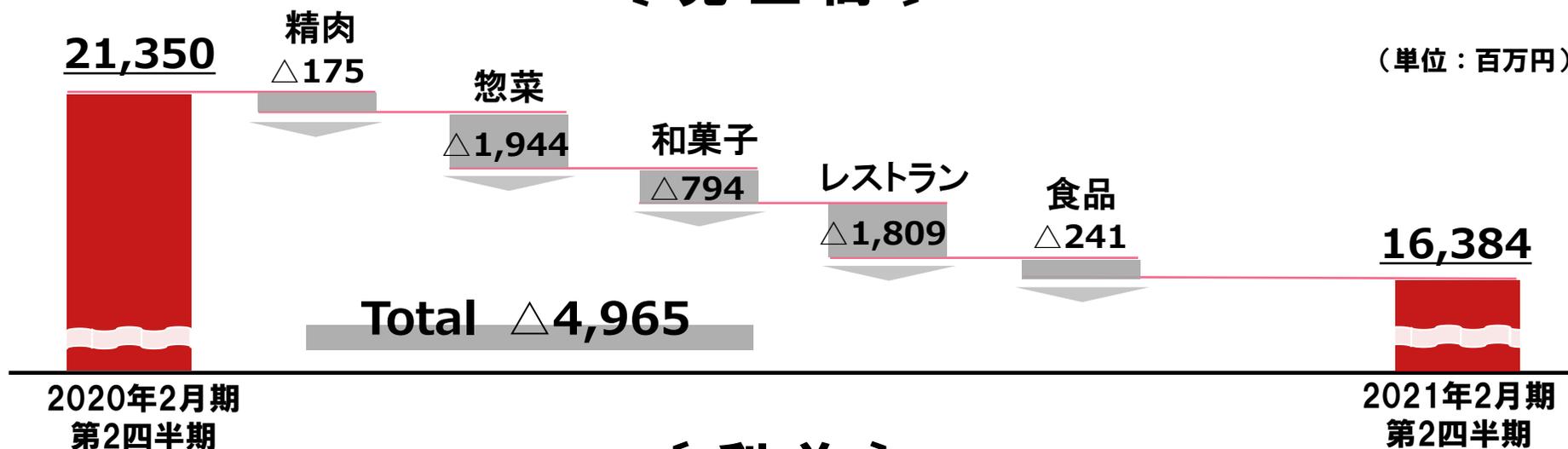
◆ 2021年2月期 第2四半期

セグメント別売上高・利益増減要因

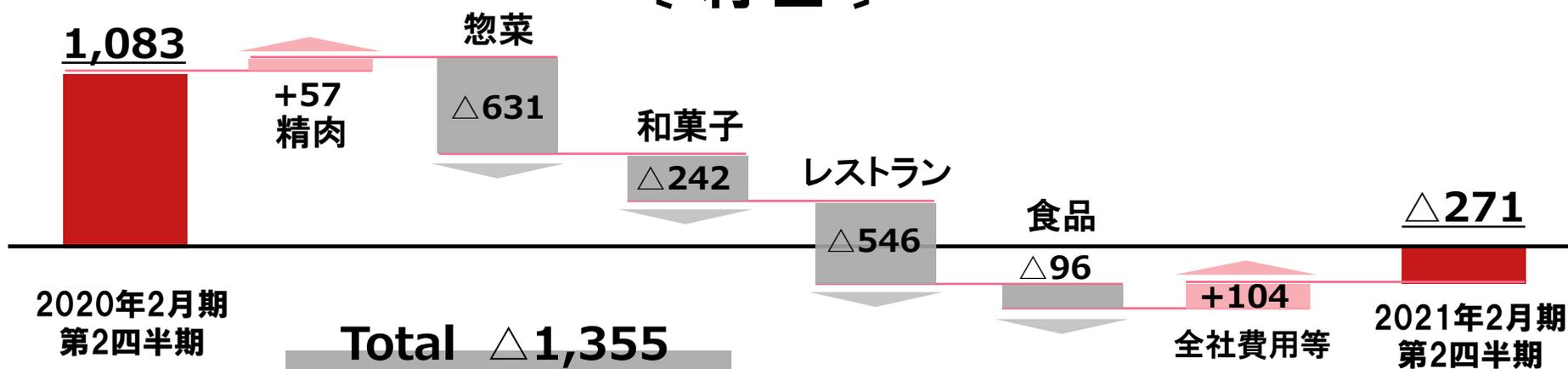


〔売上高〕

(単位：百万円)



〔利益〕



◆ 2021年2月期 出退店 上期実績及び通期計画



	2021/2 上期実績	
	出店	退店
精肉事業	1	-
惣菜事業	1	1
和菓子事業	2	5
レストラン事業	1	7
食品事業	-	1
合計	5	14

2021/2 通期計画		2021/2 期末 店舗数
出店	退店	
1	-	40
1	2	94
2	12	189
1	17	40
-	1	13
5	32	376

2. 今後の取り組みについて①

(1) 今期の経営方針

- 巣ごもり需要に対応した商品施策
- レストラン事業の抜本的な改革
- 業務効率化による固定費の削減

2. 今後の取り組みについて②

(2) 各事業の取り組み

① 精肉

- ・ 巣ごもり需要に対応した商品力の強化
- ・ オンラインショップの強化

② 惣菜

- ・ 巣ごもり需要に対応した商品力の強化
→「肉の老舗柿安」の強みである「肉」関連商品の強化

③ 和菓子

- ・ 定番商品である「おはぎ」「団子」「大福」の商品力強化
- ・ 不採算店の整理

④ レストラン

- ・ ビュッフェ業態を中心に不採算店を整理、抜本的な事業構造の見直し

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。